

有機フッ素化合物(PFAS)の 分析・コンサルティングサービス

(株)日水コン グループ会社
水のDoctor
株式会社 **イオ**



株式会社イオでは、PFAS が社会的課題となる以前の令和 2 年から PFAS の課題解決に取り組み、分析だけでなく、除去についても実績を積んでまいりました。

【PFAS の水に係る規制】

水道水	● 水質基準項目基準値：PFOSとPFOAの合計値 50ng/L 以下 ● 要検討項目：基準項目以外の PFAS（8 物質）を設定
公共用水域、地下水	● 要監視項目指針値：水道水水質基準項目基準値と同様に設定
排水、下水	今後、規制値が設定される可能性



PFAS の分析

高性能な液体クロマトグラフー質量分析装置(LC-MS/MS)を追加導入

- 水道法水質基準項目で指定された、固相抽出ー液体クロマトグラフー質量分析法
- 短時間で結果を得ることが可能な直接注入法にも対応可能（主に実験時に適用）
- 分析可能 PFAS
分析可能物質：PFOS、PFOA、PFHxS 等 23 成分
（詳細はお問合せ下さい）
- 定量下限
定量下限：各成分 1ng/L



液体クロマトグラフ質量分析計(LC-MS/MS)

PFAS 分析の料金

- 通常価格（税抜）
結果報告：試料到着翌日から **10 営業日以内**
 - * PFOS・PFOA セット 【30,000 円/1 試料】
 - * PFOS・PFOA・PFHxS セット 【40,000 円/1 試料】

- 特急対応
試料到着翌日から **2 営業日以内**で速報が可能
※料金は別途お問合せください

<お問合せ先>

HP / E-mail	https://www.io-ea.co.jp/ E-mail:aqua@io-ea.co.jp （代表）
本 社	〒191-0065 東京都日野市旭が丘 4-7-107 アクア 21 ビル Tel:042-589-6270 Fax:042-589-6271 分析担当：技術部試験課 井上、佐藤 実験担当：技術部試験課 宮岡

分析用サンプルの採水

以下の 2 つの方法がご選いただけます。

①お客様にて採水いただき、試料を弊社へ送付いただく方法

【採水用具】

ご指定の日時に【採水キット】を説明書付きで送付いたします。送料は弊社が負担いたします。

【試料の送付】

試料採取後弊社へ送付ください。宅配便等を利用される場合は、お客様ご負担となります。着払い（後日請求）も承ります。

②弊社スタッフが直接お伺いし採水させていただく方法

経験豊富なスタッフがご指定の場所に伺い採水いたします。スタッフ派遣の料金が発生しますのでご了承願います。



PFAS 除去コンサルティング

PFAS 除去実験を実施

最適な除去設備の計画・設計～管理まで

PFAS 除去実験（RSSCT 等）

吸着材の PFAS 除去実験を行い、最適な吸着材、運転条件をご提案します

- 迅速小型カラム試験(RSSCT)^{※1}の実績多数
(弊社ラボ・現地、どちらでも試験可能)
- RSSCT ではイオン交換樹脂(IER)、粒状活性炭（GAC）の両方の試験が可能（最大、同時 10 系列まで）
- 費用、工期等のご希望をお聞きし、最適な試験計画をご提案
- 吸着等温線試験、パイロットスケール試験も実施可能

※1 RSSCT【迅速小型カラム実験】

(Rapid Small-Scale Column Tests)

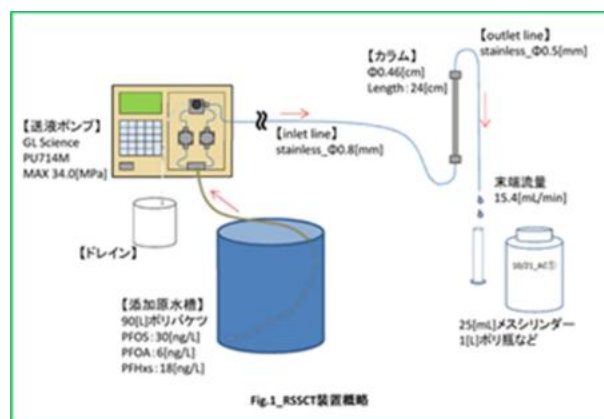
吸着材のライフ（交換時期）を 1 週間程度の室内試験で把握
必要な試験水は数百 L

米国の AWWA 試験法で規格化された試験法
実施における破過寿命や破過曲線を再現可能



RSSCT 装置（高圧ポンプと SUS カラム）

※一部にぼかしを入れています



RSSCT の概略図

PFAS 除去設備の計画・設計（IER 等）

除去装置設置工事ご発注の実施設計を承ります

- 実験結果をもとにした最適な除去方式のご提案
- 概算金額の算出(LCC)及びレイアウト設計などの基本検討

PFAS 除去設備の運転管理

- 除去装置設置の性能確認や、消耗品交換等のアフターフォローも可能